令和８年１０月２３日

関係各大学長
関係各学部長　　殿
関係各機関長

熊本大学大学院教育学研究科長
藤　田　　豊
［公印省略］

教員の公募について（依頼）（**女性限定**）

謹啓　時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、このたび熊本大学学術院人文社会科学域教育学系では下記の要領により教員１名を公募することとなりました。つきましては、貴学及び関係機関に御周知いただき、適任者がいらっしゃいましたら、御推薦くださるようお願い申し上げます。
（注）本学では、令和９年４月１日から新たな教員人事制度及び教員組織体制に移行いたします。

記

１ 職名及び人員　准教授または講師　１名（**女性限定**）

２ 所属（講座・専攻・学科等）熊本大学学術院人文社会科学域教育学系（学校教育分野国際教育講座）

３ 配属（教育・研究活動を実施する部局）教育学部（附属学校国際クラス含む）、大学院教育学研究科

４ 専攻（担当）分野　外国語教育及び関連分野

５ 担当業務及び授業科目
（１） 学　部：グローバル教育課題探究、日本語教育指導探究、教養科目
（２） 大学院：教科等の授業開発・実践研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ（イマージョン教育）、
外国語コミュニケーション実践Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
（３）附属学校国際クラス：イマージョン教育支援

※上記のうち、実際に担当いただく授業科目は着任後、相談の上決定します。
なお、本学の将来構想に関わって担当授業科目に変更が生じる可能性があります。

６ 応募資格条件
（１）博士の学位を有する者、または修士の学位を有し、博士と同程度の研究業績を有する者
（２）教育学研究科（教職大学院）における授業担当及び研究指導が可能な者
（３）イマージョン教育の実務経験がある者
（４）日本語、英語に加えてその他の外国語をネイティブレベルで運用する能力がある者
（５）教員養成に熱意を持ち、学部教員養成教育における授業担当が可能な者
（参考）本学の定年は６５歳である。

７ 採用予定日　　令和９年４月１日以降のできるだけ早い時期（※相談に応じます。）

８　提出書類
（１）履歴書（写真添付、別添同封の本学部所定の様式による）　１部
※産前産後の休暇又は育児若しくは介護のための休業（以下「育児等という。」）

を取得した者及び育児等のための短時間勤務を行った者に対しては、当該期間に相当する期間を教育歴（勤務年数）に含めます。

（２）研究業績一覧　１部
※論文、著書、その他の研究報告等に分けて記載し、査読付き論文には〇印を付して下さい。

（３）主要業績（10編以内）の現物（別刷）またはコピー　各１部

（４）科研費などの外部資金の獲得状況　１部
※採用予定年度を除く過去５年間の官公庁や公的機関の科学研究費補助金、研究助成金等外部資金の獲得実績に関して、対象期間において、育児等を取得した者及び育児等のための短時間勤務を行った者に対しては、当該期間に相当する期間を遡及して対象期間に加えます。

（５）イマージョン教育の実務に携わった学校・教育機関等の証明書　１部

（６）今後の研究と教育についての計画と抱負（2,000字程度）　１部

（７）照会先２名の氏名・所属・連絡先　１部

（８）応募者の連絡先（電話番号、e-mailアドレス）を記した書類　１部

（９）日本語及び英語を含む検定試験等の証明書の写し（保有する場合のみ）　１部
※履歴書及び研究業績の書き方や記載例、イマージョン教育の実務経験証明書様式は、以下URLに掲載しております。
https://www.kumamoto-u.ac.jp/daigakujouhou/saiyou

９ 応募締切日　　令和８年１１月２４日（火）（必着）

10 応募書類送付先　〒860-8555　熊本市中央区黒髪２丁目40番１号
熊本大学教育学部長　藤田　豊　宛
（注）　応募書類の封筒には「国際教育教員応募書類」と朱書きの上、書留又は簡易書留郵便で送付すること。

11 照会先　　熊本大学教育学部国際教育講座　大野　恵理
TEL　　096-342-2613
電子メール　ono@educ.kumamoto-u.ac.jp

12 労働条件等

（１）職務内容　（雇入れ直後）准教授または講師としての業務に従事する
（変更の範囲）熊本大学の定める業務

（２）勤務形態　同意に基づく専門業務型裁量労働制
勤務時間は職員の裁量に委ねるものとし、1日の勤務時間は7時間45分とみなす

（３）任期の定め　なし

（４）試用期間　６か月

（５）勤務場所　（雇入れ直後）熊本大学黒髪キャンパス及び熊本大学教育学部附属小学校・中学校
（変更の範囲）熊本大学の定める範囲

（６）時間外労働　時間外、深夜、休日労働の有無：有

（７）賃金等　国立大学法人熊本大学２号年俸制適用職員給与規則に定めるところによる

（８）社会保険　文部科学省共済組合、雇用保険及び労災保険に加入

（９）雇用者　国立大学法人熊本大学

13 その他

（１）選考過程で面接を実施する場合は、旅費等必要経費は応募者負担とします。

（２）提出書類は返却しません。希望があれば、着払いにて返却します。

（３）熊本大学はダイバーシティを推進しています。また、女性研究者の活躍推進のため、パートナーとの「一緒に雇用制度」や熊本出身の方への「帰って雇用制度」を設け、採用時に研

究活動のスタートアップ支援を行っております。詳細は、ダイバーシティ推進室へお尋ねください。
（熊本大学ダイバーシティ推進室ホームページ https://diversity.kumamoto-u.ac.jp/）

（４）本公募は、「男女雇用機会均等法」第 8 条（女性労働者に係る措置に関する特例）の規定により、女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための措置として女性に限定した公募を行うものです。
女性限定公募期間において、応募がない場合又は選考の結果、候補者なしとなった場合は、公募期間延長又は、一般公募に切り替えます。

（５）本学採用後、業績評価に関して、評価対象期間において、育児等を取得した者及び育児等のための短時間勤務を行った者に対しては、当該期間に相当する期間を遡及して評価対象期間に加えます。

（６）熊本大学では、教員の英語による教授能力の向上及び英語教育の強化に取り組んでいます。

（７）熊本大学では、競争的研究費や民間資金による共同研究等の直接経費の一部を、研究代表者等の給与への上乗せ（年間上限＜准教授の場合＞800万円）、＜講師の場合＞750万）、自由裁量経費の配分、若手研究者を雇用できる資金へ転換できる制度が利用できます。
https://www.kumamoto-u.ac.jp/kenkyuu_sangakurenkei/kenkyuu/kenkyu/jwalct